

## インストールとナビゲーション

### 新しい DocAve®5 プラットフォームをすばやく簡単に構成

本書は、DocAve v5 の基本的なインストールとナビゲーションに慣れることを希望するユーザーを対象としています。高度な構成またはトラブルシューティング用ではありません。その他のモジュールとトピックはすべて、次の場所にある『ユーザーガイド』に記載されています。

<http://www.avepoint.co.jp/support/user-guides/>



# ご使用になる前に

## 基本的な概要

DocAve インストールは、2 つの別個のダウンロード可能な ZIP パッケージとして提供される、2 つの主要なコンポーネントから構成されています。各パッケージには簡単なクリックスルー インストール ウィザードが含まれており、数分で設定が可能です。コンポーネントには、以下が含まれます。

- **DocAve Manager** – これは、すべての DocAve バックグラウンド操作を実行するすべての Manager サービスをインストールするために必要です。ユーザーは、このパッケージをインストールした後に Web ベースのインターフェイスにアクセスし、バックアップ データのすべてのプラン、設定、およびストレージを管理できます。DocAve Manager のインストールは、DocAve Agent のインストールの前に実行する必要があります。
- **DocAve Agent** – DocAve Agent は、すべての SharePoint Front-end Web (FEW) Server、および任意の対応する SQL サーバ上で展開する必要があります。

別々のコンピュータ上に Manager サービスと Agent サービスをインストールできますが、小規模なテスト環境の場合、SharePoint FEW Server 上に両方のパッケージをインストールすることをお勧めします。

## 要件

各パッケージの要件およびサポートされるプラットフォームは、以下のとおりです。分散プラットフォームに対する詳細な要件を確認する必要がある場合は、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

## サポートされるプラットフォーム

**DocAve Agent** は、以下を実行している SharePoint FEW にインストールする必要があります。

- Microsoft Office SharePoint Server (MOSS) 2007 – Service Pack 1
- Windows SharePoint Services (WSS) v3 – Service Pack 1
- Windows Server 2003 または 2008
- SQL Server 2005 または 2008 (SQL Express はサポートされていません)
- .NET Framework v2 以降

**DocAve Manager** は、上記の Windows Server のほかに、Windows XP および Vista にインストールすることもできます。Framework も必要です。

## システム要件

このシナリオでは、オールインワン インストールを推奨します。この場合の最低要件は、次のとおりです。

- **コンピュータ / プロセッサ** – Intel Pentium III 互換 1000MHz プロセッサ搭載の PC (最低要件)、Pentium IV 互換プロセッサを推奨
- **メモリ** – 2GB RAM (最低要件)、3GB RAM を推奨
- **ハードディスク** – 1GB の空き容量 (最低要件)、3GB を推奨

## クイック インストール

[DocAve インストール ウィザード] (タイトル ページに表示) では、このインストール プロセスを順を追って説明します。以下の簡単な手順に従うことにより、お使いの環境で非常にすばやく DocAve を実行することができます。高度なポート構成と設定については、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

### DocAve Manager

まず [Manager インストール ウィザード] を実行することを確認してください。

1. <http://www.avepoint.co.jp/download/> からデモ バージョンを要求するか、このパッケージへのリンクの AvePoint 担当者に連絡することにより、Manager ZIP ファイルを**ダウンロード**します。
2. オールインワン インストールの場合、SharePoint FEW 上でこのパッケージを**解凍**します。
3. 解凍したディレクトリ内にある“Setup.exe”ファイルを実行します。
4. DocAve を構成するために画面上の簡単な手順に従います。名前、顧客の情報および DocAve をインストールする場所の入力を求められます。
5. すべてのポートとサービスの構成を含め、ウィザードで提供されるすべてのデフォルト オプション、サービス、および構成を**受け入れます** (既知の競合が存在する場合以外)。

この後、DocAve サービスが起動していることが画面で示されます。サーバを再起動する必要はありません。

### DocAve Agent

Manager のサービスが起動された後、DocAve Agent パッケージで上記の手順を繰り返します。

1. Agent ZIP ファイルを**ダウンロード**します。
2. オールインワン インストールの場合、SharePoint FEW 上でこのパッケージを**解凍**します。
3. 解凍したディレクトリ内にある“Setup.exe”ファイルを実行します。
4. DocAve を構成するために画面上の簡単な手順に従います。名前、顧客の情報および DocAve をインストールする場所の入力を求められます。
5. すべてのポートとサービスの構成を含め、ウィザードで提供されるすべてのデフォルト オプション、サービス、および構成を**受け入れます** (既知の競合が存在する場合以外)。
6. 構成手順で入力を求められたら、SharePoint 管理の**ユーザー名とパスワード**を入力します。

7. この時点で、DocAve の任意の機能を有効にする選択をするか、入力を求められたらライセンス付与されているモジュールのみを有効にするように選択できます。デモ ライセンスを使用すると、30 日間すべての DocAve モジュールに無料でアクセスできます（移行時に 1GB の制限付き）。

おめでとうございます! これで、DocAve がお使いの SharePoint 環境にインストールされました。

## ナビゲーションの基本

### DocAve へのアクセス

DocAve は、どのコンピュータからでも簡単にアクセスできます。DocAve ユーザー インターフェースにアクセスするには、SharePoint サーバにアクセスできる任意のコンピュータ（または DocAve Manager がインストールされているサーバ）で Internet Explorer を開き、次の URL を入力します。

```
http://<hostname>:8080/docave
```

ここで、“<hostname>” は、DocAve Manager がインストールされている IP アドレスまたは サーバ名のいずれかで置き換えられます。DocAve がポップアップ ウィンドウ内に開くので、ポップアップ ウィンドウがブラウザで有効になっていることを確認してください。

初めてのユーザーにとって、デフォルトのユーザー名は “admin”、デフォルトのパスワードは “admin” です。

### GUI 機能拡張

DocAve の最新バージョンには、複数のグラフィカル機能拡張、およびユーザー インターフェース上のナビゲーションを容易にする多数の新しい機能が含まれています。次の新機能が注目に値します。

- “← →” – 矢印ボタンを使用すると、DocAve 内でページ間をジャンプできます。ページから移動すると、現在の画面で保存されていない情報はすべて保存されません。
- “↻” – 更新ボタンを使用すると、現在のページをリセットできます。保存されていない情報はすべて失われます。
- “⏹” – 停止ボタンを使用すると、現在のアクションを停止できます。
- “🏠” – ホーム ボタンを使用すると、デフォルト ホーム ページを定義できます。DocAve を次回起動するときのログイン後に、現在表示しているページがロードされます。
- [ハイパーリンクを使用したプラン オプション](#) – DocAve の最も一般的な設定のいくつかは、モジュール固有の設定ページ、または [コントロール パネル] 内の設定ページで構成できます。別個の設定ページでこのような設定が構成可能である場合は、プランビルダーの設定のタイトルが、適切なページに移動するクリック可能なハイパーリンクとなります。この設定を構成した後、戻るボタンを使用してプランビルダーに戻ることができます。
- [ドラッグアンドドロップ メニュー](#) – ユーザー インターフェースの上部にある、トップレベルのメニュー バーを再配置する必要がある場合は、タイトルをドラッグして、希望する順序に配置できます。

## 追加の機能

DocAve では、多数の追加機能と構成が提供されています。これらの機能と構成については、『DocAve v5 ユーザーガイド』を参照してください。

#### 著作権

© 2010 AvePoint Japan K.K.All rights reserved.著作権は、AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報の無断複製・転載を禁じます。本書のいかなる部分も、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複写、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社（〒108-0075 東京都港区港南2丁目4-15 品川サンケイビル2階）による事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信することを禁じます。

#### 登録商標

AvePoint DocAve®、AvePoint □□、AvePoint, Inc.はAvePoint, Inc.の商標です。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Microsoft Office SharePoint Servers 2007、SharePoint Portal Server 2003、Windows SharePoint Services、Windows SQL server、およびWindowsはマイクロソフト株式会社の商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、およびAcrobat ReaderはAdobe Systems, Incの商標です。

その他記載の商標および登録商標は、それぞれの会社の所有物です。

#### 変更

本書の情報は情報提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく記載内容を変更する権利を所有しています。

AvePoint Japan 株式会社

〒108-0075

東京都港区港南2丁目4-15

品川サンケイビル2階

201089.174726